

ふくおか文化ボランティアフォーラム2022を終えて
(第13回文化ボランティアフォーラム)

今回は、テーマを「デジタル化はボランティア活動に馴染むのか」と、昨今の情勢を踏まえたものとなりました。しかし、直前に実施した県内文化ボランティア約200団体に対する『デジタル化とボランティア活動』に関するアンケートで回答者が少なく、フォーラム開催そのものを危ぶんだところでした。

ところが当日は、参加者は少なかったもののデジタル化と向き合っておられる団体の参加が多く得られ、講演内容や交わされた質疑応答、アドバイスは大変有意義なものとなりました。デジタル化の対処法に改めて気づかされたところもあり、誠に喜ばしい結果となりました。

国は『国民の誰一人取り残されない、デジタル化社会を進める』と発表しておりますが、ボランティア当事者にとってデジタル化は、決して平坦ではないむしろ酷すぎる施策かもしれません。この現状をみると、ボランティアの皆さんのデジタル化が少しでも進むよう『デジタル化とボランティア活動』は、我々に与えられたテーマとしてこれからも議論して行かねば、と考えているところです。

NPO 法人文化ボランティアとびうめの会
代表理事 田中 正治